

別記様式第1号の2の2（第3条の2関係）（第51条の9関係）

(1) 防火
防火 管理者選任（解任）届出書
防災

豊橋市消防長		(3)	殿		(2) 年 月 日			
届出者								
住 所								
(4)		(法人の場合は、名称及び代表者氏名)						
(5)		氏 名						
下記のとおり、		防火 防火 管理者を選任（解任）したので届け出ます。 防災						
(6) 記								
防火 対 象 物	建築物 又 は 其 他 の 工 作 物	所 在 地	(7)					
		名 称	(8) 電話					
		用 途	(9)	令別表第1	(10) 項	收容人員	(11)	
		種 別	☐ 甲種(12) ☐ 乙種		管理権原	☐ 単一権原(13) ☐ 複数権原		
		区 分	名 称		用 途	收容人員		
		※令第2条を適用するもの	(14)					
		※令第3条第3項を適用するもの	(15)					
防火・ 防 災 管 理 者	選 任	フリガナ 氏名・生年月日	(16) 年 月 日生					
		住 所	(17)					
		選 任 年 月 日	(18) 年 月 日					
		職 務 上 の 地 位	(19) (20-1) (20-2)					
		資 格	講 習	種 別	☐ 甲種 (☐ 新規講習 ☐ 再講習) ☐ 乙種		☐ 防災管理 (☐ 新規講習 ☐ 再講習)	
				講 習 機 関	(21)			
				修了年月日	(22) 年 月 日		年 月 日	
				そ の 他	令第3条第1項第 号()		令第47条第1項第 号()	
				(23)	規則第2条第 号()		規則第51条の5第 号()	
		解 任	氏 名	(24)				
			解 任 年 月 日	(25) 年 月 日				
			解 任 理 由	(26)				
そ の 他 必 要 事 項		(27)						
※※ 受 付 欄		※※ 経 過 欄						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 「防火
防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。
- 4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
- 5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
- 6 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
- 7 ※※印の欄は、記入しないこと。

(1) 「防火」「防災」		「防火」「防災」のうち、不要の文字を横線で抹消する。	
(2) 年月日		届出の提出年月日を記入する。	
(3) 宛先		届出先は当該防火対象物又は建築物その他の工作物を管轄する消防署とし、宛名は豊橋市消防長とする。	
(4) 届出者		当該防火対象物又は建築物その他の工作物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入する。法人の場合は法人の所在地、名称及び代表者の職・氏名を記入する。	
(5) 「防火」「防災」		「防火」「防災」のうち、不要の文字を横線で抹消する。	
(6) 「選任（解任）」		「選任（解任）」のうち、不要の文字を横線で抹消する。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	(7) 所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入する。	
	(8) 名称	「〇〇ビル」等、当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入する。	
	(9) 用途 (10) 令別表第1	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を消防用施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「飲食店・(3) 項ロ」「物品販売店・(4) 項」「複合用途(16) 項イ」等の要領で記入する。	
	(11) 収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物又は建築物その他の工作物全体の収容人員を記入する。	
	(12) 種別	消防法施行令第3条第1項の区分に応じ該当の□印にレを記入する。	
	(13) 管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」を、分かれる場合は「複数権原」の□印にレを記入する。	
	(14) ※消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入する。 2 棟が多く書ききれないときは適宜用紙を添付して記入する。	
	(15) ※消防法施行令第3条第3項を適用するもの	1 複数権原の防火対象物にあつては、届出者の管理する事業所の名称、用途及び収容人員を記入する。 2 事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときは用紙を添付する。	
統括防火・防災管理者	選任	(16) 氏名・生年月日	防火・防災管理者になるものの氏名と生年月日を記入する。
		(17) 住所	防火・防災管理者になるものの現住所を記入する。
		(18) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の防火・防災管理者として選任された年月日を記入する。
		(19) 職務上の地位	防火・防災管理者として選任されたときの組織上の地位を記入する。
		(20) 種別	1 防火管理者 (1) 受講した防火管理講習が甲種の場合 甲種の□印にレを付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の□印に、再講習を受講している場合は再講習の□印にレを付けます。 (2) 受講した防火管理講習が乙種の場合 乙種の□印にレを付けます。 2 防災管理者 防災管理の□印にレを付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の□印に、防火管理再講習を受講している場合は再講習の□印にレを付けます。
		(21) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入する。「豊橋市消防本部」「東京消防庁」「〇〇消防局」等
		(22) 修了年月日	修了証に記載されている修了年月日を記入する。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入する。
	解任	(23) その他	講習以外の資格で選任する場合は該当する□印にレを記入し、根拠法条及び資格内容を記入する。例 規則第2条第1号（安全管理者）
		(24) 氏名 (25) 解任年月日	防火・防災管理者を解任されるものの氏名、解任年月日を記入する。
		(26) 解任理由	「転勤」、「退職」、「人事異動」など具体的に記入する。
(27) その他必要事項		1 新たに防火・防災管理者が必要になった理由を記入する。 「新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加管理権原者の変更」等 2 外部委託の場合は、「外部委託」と記入する。 3 その他必要事項を記入する。	